

原稿をお待ちしています

◆投稿の決まり

【お便り・エッセー】

郵便またはEメールで500字程度

【短歌・俳句・川柳・絵手紙】

短歌・俳句・川柳の場合は、はがきまたはEメールにジャンルを明記

【写真】

簡単な説明と撮影日、場所を

▼記入事項

郵便番号、住所、氏名、年齢

▼宛先

〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-2-3

宮城県社会福祉協議会

「いきいきライフみやぎ」係

Eメール g055@miyagi-sfk.net

▼注意点

原稿はお返ししません。添削することがあります

二重投稿はご遠慮ください。お便り・エッセーには、年齢を明記。秀逸作品には薄謝を進呈します

2012 秋号締め切りは
7月31日(火)です

短歌

今年また訪ね来りしつぐいすの
初音を聴きて亡夫偲びぬ

仙台市泉区 山辺 つよし

蝉梅も冷たい雨にぬれそぼり
春を告げんと蓄み膨らむ

仙台市泉区 村上 新吉

写真には犬山城を背景に
五分咲きさくらのピンクも入れて

仙台市太白区 勝 美彰

二階から船形見える雪雲の
光り輝くみちのくの春

大和町 大友 正雄

戦争を知らぬ子ども等校庭に
髪なびかせて球打ち遊ぶ

美里町 森 萬

俳句

本丸に弁当囲む花筵

白石市 大庭 美智子

手渡しに貰ふ郵便うららけし

仙台市太白区 矢崎 卓

庭草の一雨ごとの芽吹きかな

美里町 遠藤 昌子

こくこくと水飲む鳥や木の芽風

美里町 後藤 美智子

夏草の中に夕日の落ちにけり

美里町 森 萬

庭先の燥ぐ子犬や水温む

加美町 板垣 綱紀

川柳

思いでがこぼれぬように畳む傘

仙台市宮城野区 菊池 鶴一

風評地それでもつばめ忘れずに

仙台市宮城野区 戸田 信

会話減りメールが主役我が家かな

仙台市泉区 村上 新吉

忘却も探し続ける親心

大崎市 高橋 満博

世渡りを猫が教える不即不離

仙台市若林区 関 和幸

またおいで耳を貸すしかできぬけど

石巻市 丹野 幸江



いきいきトライ



かつま
遠藤勝目さん (82)

岐阜県生まれ。息子2人は独立し、現在は妻と仙台市に暮らす。孫は20歳から小学2年までの5人。観光ボランティアガイド「ぐるーぶ・よっこより」代表。ガイド申し込みはシニアネット仙台事務局 TEL & FAX 022-266-5650 へ。祝日を除く月～土曜 10:00～16:00、希望日の1週間前まで受け付けている。

震災の爪痕残る史跡を案内

小学校教員を退職後、自分探しを目的にカメラ教室の受講や、庭木の手入れ、障害者の送迎ボランティアなどさまざまなことに挑戦しました。そんな時に思い付いたのが、歴史名所を案内する観光ボランティアガイド。歴史好きという自分の得意分野を生かせると思い、1996年に「ぐるーぶ・よっこより」を立ち上げました。設立当初、会員は数人でしたが、現在は38人に増えました。このうち13人が、瑞鳳殿や仙台城跡、大崎八幡宮といった史跡を案内するガイドとして活躍しています。歴史の勉強会も活動の一つです。

昨年の東日本大震災で、仙台の史跡は大きな被害を受けました。瑞鳳殿は灯籠や石垣が崩れ、地割れも発生。折れた避雷針が地面に垂直に突き刺さっているのを目の当たりにし、とても驚きま

した。仙台城跡や仙台東照宮、青葉神社などは石垣が崩れたり、灯籠や鳥居が倒れたりなどの被害がありました。ガイドをする際は、震災前や直後の写真を見てもらいながら説明しています。歴史の話に加え、自然災害の恐ろしさを伝えるのも私たちガイドの役目だと思っています。昨年の5月ごろは災害支援ボランティア、加えて夏には被災地視察とボランティアで訪れた学生をガイドしました。旅行会社を通してガイド依頼が入るようになったのは9月ぐらいから。「被災状況を見たい」と関東圏を中心に、宮城や東北に来る人が増えていると実感します。

グループ設立以来、私が代表を務めているので、そろそろ次の人に譲りたいです。今後は後継者の育成にも力を注ぎます。